

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市波佐地場産業技術研修センター（エクス和紙の館）
指定管理者	名 称 ： 社会福祉法人いわみ福祉会
	代 表 者 ： 理事長 室崎 富恵
	住 所 ： 浜田市金城町七条ハ 559-2
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営協定書、事業報告書（年次）、営業状況の報告（月次）、指定管理者へのヒアリング、実地確認等により、「指定管理者モニタリングチェックシート」で適否を検証する方法で実施しました。</p> <p>具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部署 (問合せ先)	部 署 名 ： 金城支所 産業建設課 産業振興係
	電話番号 ： 0855-42-1233
	E-mail ： k-sangyou@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

本施設は、工芸品の製作、紙すき等の体験、特産品の加工、販売等を行うことにより、地場産業の育成と地域の活性化を図ることを目的として、昭和 61 年に開設した施設です。

現指定管理者は、指名により平成 22 年度から平成 24 年度、更新して平成 25 年度から平成 27 年度、現在は平成 28 年度から平成 30 年度までの 3 年間で指定期間として運営管理に携わっています。

当指定管理者は、社会福祉法人として知的障がい者の支援事業として、郷土伝統芸能である石見神楽の神楽面、蛇胴等を作製しており、当施設においてもそれらの事業を行っています。また、金城町波佐地区及び七条地区、三隅町室谷地区の休耕田を借り受け、和紙原料を生産し耕作放棄防止にも寄与しています。

その他、紙すきや神楽面への絵付けといった体験メニューがあり、交流人口の拡大にも関わっているほか、染め幕の生産を新たに開始し、和紙染めの知識や技術に応用し、将来的には新たな体験メニューに加えることを検討しています。また、施設の有効利用の点では、地元まちづくり組織により、冬場の味噌の仕込み、米粉パンの製造が行われています。

当施設を有効に活用し、就労支援事業によって収入をあげていますが、体験メニューの収入は低額なものとなっています。

当施設については、指定管理者制度導入以降、現指定管理者への譲渡を打診していますが、県境に近い遠隔地にあること、施設規模が大きすぎる点、近い将来大規模修繕が想定されることから結論に至っていません。引き続き譲渡協議を継続していきます。

管理運営に関しては、協定書に基づき適正に執行されており、総合的に判断し「良好」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

- ・紙すきや絵付けの体験メニューを積極的に PR し、利用者（収入）増を図る必要があります。
- ・地元自治会や団体等の施設利用を促し、地域活性化につながるような事業展開を行う必要があります。

<p>I 基本的な考え方</p> <p>①目的、公平性、効果等への所見</p> <p>本施設は、地域の伝統的な生産技術の保存、伝承を行うことにより、地場産業の育成及び振興を図り地域の活性化に資することを目的として、設置された施設であることを十分に認識し、法令遵守を徹底した上で、地域振興、産業振興に寄与する運営が行われています。</p>
<p>II 業務内容</p> <p>①事業への具体的取組み方について</p> <p>体験事業（紙すき、絵付け）及び伝統工芸品製作（神楽面、蛇胴等）の取組みに併せ、地元を取り込んだ農産物加工、和紙原材料の生産に向けた取組みを推進し、それをもって地元の活性化を図っています。体験メニューの利用者拡大を図る必要があります。</p> <p>②施設の運営体制や組織について</p> <p>当施設には、管理者1人、職業指導員2人、従業員（パート）2人、利用者8人が配置され、施設管理運営の組織体制が確立されています。</p> <p>③適切な事務や経理について</p> <p>条例、法令等の遵守、金銭の授受、保管体制また施設の保守業務に係る記録簿の保管、経営状況に係る税理士監査等、適正な事務処理及び経理が行われています。</p> <p>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>危機管理マニュアルの整備、定期的な避難訓練の実施、施設や設備の安全点検も適正に実施されています。</p> <p>⑤その他業務内容について</p> <p>地元と共催した夏祭り、周辺の歩道の除雪作業を行うなど地域貢献に努めています。また、公民館や地域活動へも積極的に関与しています。</p>

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市波佐地場産業技術研修センター（エクス和紙の館）	
所在地	浜田市金城町波佐イ 425 番内 1	
開設年月	昭和 61 年 12 月	
設置条例	浜田市波佐地場産業技術研修センター条例	
設置目的	地域の伝統的な生産技術の保存、伝承を行うことにより、地場産業の育成、振興を図り、もって地域経済の活性化に資するため。	
施設の概要	敷地面積	3,815 m ²
	延床面積	① 435.20 m ² ② 464.44 m ²
	施設内容	① 鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造平屋建瓦葺 講習室・実習室・事務室・展示ホール ② 木造2階建瓦葺 紙工芸実習室・作業場
	事業内容	伝統芸能（石見神楽）製品の製作・販売 和紙の生産 和紙原料の栽培

2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	298 日	299 日	299 日
開館時間	9 : 00～16 : 00	9 : 00～16 : 00	9 : 00～16 : 00

3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	753 人	800 人	904 人
利用料金収入	19,800 円	20,000 円	86,600 円

4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
利用料収入	19,800	20,000	86,600
市指定管理料	687,000	687,000	687,000
就労支援事業収入	15,387,507	12,000,000	9,131,202
その他・販売ほか	76,379	180,000	125,193
①収入合計	16,170,686	12,887,000	10,029,995

当期材料費	2,723,187	1,600,000	604,471
利用者工賃	6,403,392	5,500,000	5,582,838
指導員給与	4,378,832	2,700,000	2,457,937
法廷福利費	828,209	700,000	703,462
外注加工費	962,925	500,000	474,975
福利厚生費	570	10,000	3,615
器具什器費	61,282	50,000	7,727
消耗品	141,802	150,000	150,193
印刷製本費	10,591	10,000	1,885
光熱水費	633,242	600,000	642,847
燃料費	299,052	250,000	173,253
修繕費	52,137	100,000	2,500
通信運搬費	154,082	150,000	139,946
受注活動費	30,100	300,000	271,180
賃借料	35,034	50,000	22,548
手数料	38,908	50,000	0
雑費	6,444	67,000	41,898
仕掛品棚卸増減	▲476,635	0	▲1,064,862
減価償却費	48,420	50,000	39,780
消費税	46,300	50,000	36,600
②支出合計	16,377,874	12,887,000	10,292,793

③当期活動収支差額 (①-②)	▲207,188	0	▲262,798
----------------------------	-----------------	----------	-----------------